

ねじのモニュメント除幕式

自然レクリエーション村に設置

12月2日に、自然レクリエーション村に設置された「ねじのモニュメント」の除幕式が行われました。

このモニュメントは、鉄砲伝来の翌年に熊野港(熊野浦)で、ねじの製法が伝わったとされており、その歴史を継承していくために中種子火縄銃保存会が設置をしました。

深田会長は「ねじの伝来地としてあまり認知されていないことから、このモニュメントを通して多くの方に知ってもらいたい」と語りました。



製糖操業がスタート

令和7/8年産さとうきび原料受入開始式



令和7/8年産さとうきび原料受入開始式が、12月1日に新光糖業株式会社が、5カ月に渡る製糖操業がスタートしました。

受入終了は、5月3日を予定しています。

	項目	10a当たり収量 (kg)	生産量 (t)
中種子町	R7年産見込	7,608	89,123
	R6年産実績	7,208	84,039
	対比 (%)	105.5	106.0
種子島計	R7年産見込	7,296	173,669
	R6年産実績	6,898	161,354
	対比 (%)	105.8	107.6

地域おこし協力隊通信 (No. 107)

「古民家改修ワークショップを開催しました」 大山 広太郎



中種子町地域おこし協力隊 Instagramはこちら



TANEGASHIMA_NAHATANE

地域おこし協力隊とは、国の制度で都市から地方へ生活の拠点を移し、地域で活動を行いながら、任期終了後の定住・定着を図りつつ、地域活性化に繋げる取り組みです。任期は最長3年間です。

先日、古民家改修ワークショップを開催し、合計11人の参加がありました。参加者は中種子町内だけでなく、西之表市や南種子町からもお集まりいただき、さらに子ども連れの参加もあつたことで、現場では終始賑やかな雰囲気作業を進めることができました。

ワークショップの作業内容としては、壁貼り、断熱加工、塗装作業の3つを中心に実施しました。専門家による施工ではなくても、参加者それぞれが自分のできることを進め、互いに協力しながら取り組むことで、作業が少しずつ完成形へ近づいていくことを実感しました。また、私が現場メシ作りも担当し、昼休憩には同じ釜のメシを食うことで、参加者同士の交流や連帯感の深まりという点でも大変有意義なものとなりました。